

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	①年2回の避難訓練では足りないのではないか？ ②防災用品及び備蓄品の確保が十分でない。 ③地域と連携して避難訓練を行う。	①こまめに避難訓練を行う。 ②防災用品や備蓄品を確保する。 ③地域に依頼したい内容を具体的に示す。	①年間計画の中で、通報訓練、避難誘導訓練、夜間帯を想定した訓練、地震を想定しての訓練等を実施する。 ②防災用品や備蓄品をリストアップする。 ③具体案を作成する	12ヶ月
2	12	①利用者様の急変時に備えた勉強会を行う。 ②看取りを行う場合のマニュアルがない。 ③看取りを行う際、夜間帯の職員が一人のため職員に不安がある。	①適宜に訪問看護ステーションの看護師さんとの勉強会を行う。 ②看取りを行う場合のマニュアルを作成する。 ③看取りの際は、家族の協力を頂き夜間帯の職員の不安を軽減する。	①定期的に勉強会を開催する。 ②マニュアルを作成する。 ③家族の方の協力と頂くことと、職員を確保を検討する。	12ヶ月
3	2	①地域との連携を図る。	①地区の会合に参加したり、地区費の協力をしたり、施設の庭を開放し、地区住民との交流を図る。	①まずは施設に来て頂けるよう、お茶会等を計画したり、地区住民の方を施設にお誘いする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。